（昭和五年三月廿一日 第三種郵便物認可）　【日刊】　昭和九年四月五日　新いわき　【木曜日】　第二千百四十五號　（一）

四月四日　夕刊

休日　日曜　祭日
一ヶ月　二十五錢
郵税十五錢　一部二錢
廣告料　一行四十錢
場所指定　貳拾錢增
發行兼編輯印刷人　牛谷政喜
發行所　福島縣平町大町二三　新いわき新聞社

米價漸く下値向き
四萬石余の在米增
當分保ち合ひで上値は來まい
俵八圓四十錢前後往來か

石城地方の米價は聯合共販に於ける去月二十一日の取引値が高値の關かと見られてゐたが西月二日の定期共販は豫想の如く前回に比して平均十五錢（一俵に付き）を下落した此の先き行き相場については今回の値を當分保ち合ふものと見るもの或は尚ほ下値を歩むだらうと想像する二つの觀測で何れも高値を見込まれぬ所となつたが最近に於ける石城郡の現在米は

運送業者持米玄七百七十八石四斗　白一石二斗　計七百七十九石六斗
農業倉庫玄米九千五百二十九石二斗　白米三十四石　計一萬七十五石九斗　粃五百十二石七斗
產業組合及農會倉庫其の他玄米八百四十五石二斗　白米五百六十二石　計一千四百七石二斗
生產者持米玄三萬九百三十九石七斗　白七千九百四十七石九斗　計十二萬九千八百七十八石九斗　粃九万九百九十一石三斗
商人持玄二千八百八十六石一斗　白千二百三十四石八斗　計四千三百二十一石四斗　粃二百石五斗
社寺持その他玄百二十六石九斗　白五石六斗　計百八十二石五斗
總計玄米四萬五千百五石五斗　白米九千七百八十五石五斗　計十四萬六千六百四十五石五斗　粃九万一千七百五十四石五斗

で昨年の同期現在玄米四萬九千四百二十六石　白米八千百石　計十二萬一千四百三十五石これに臺灣米六十六石を加へて十二萬一千五百一石であつたものに比し二萬五千百四十四石五斗を增加し更に粃貯藏にありても二萬七千八百四十七石五斗（昨年粃貯藏玄六三九〇七石）增を示してゐるので從來の高値は生產側が高値を見越した實腰の強い結果に外ならず在米薄と云ふのではないから米の相場は保ち合ひ以上には向くまいと語るものが多い

函館火災に集る同情
既に八百七十三圓八十五錢

平町から函館の大火災に贈る義捐金は一千圓の豫定を以て各區に振り當て募集中であるが明五日締切りに對して殘るところ僅かに十區に止まり尚ほ町內特志團体や個人の寄付あるため今四日までに合計金八百七十三圓八十五錢に達する好成績で各區の既納額を上ぐれば左記の如く一千圓は突破するものと見られてゐる

磐城鐵工組合三〇圓　大町三二圓　二丁目六〇圓　山田袋工場一五圓六〇錢　才槌小路五三圓四〇錢　鍛冶町四二圓五〇錢　五丁目六八圓　長橋三五圓四〇錢　舊城趾三七圓四〇錢　大井川八郎二圓　立町三七圓五〇錢　大工町一八圓五〇錢　三丁目六四圓八〇錢　紺屋四八圓四〇錢　一丁目五二圓　四丁目六〇圓八〇錢　一圓三丁目追加　胡摩澤二五圓七〇錢　南町四一圓五〇錢　月見町三〇圓　新川町四四圓六〇錢　田町七三圓二五錢　無名士一圓　計八七三圓八五錢（以上）

俵米販共成績
前回より十五錢落

石城聯合の去る二日の俵米共販は既報の如く六百八十俵の出荷に對し各商人の競爭入札あつたが平農倉の六十八俵は八圓五十一錢、波邊農倉の二百三十五俵は八圓卅九錢で平町米穀商根本品藏氏に神谷農倉の百五十二俵は八圓五十錢で平町馬目玉彌氏に勿來の二百二十五俵は八圓五十五錢で山田村米商秋山榮氏に落札した相場は前回に比して一俵に付十五錢の落である

常識講座

アリバイは不在證明のこと何かに居合せた樣に疑はれた時居なかつた事を語る證明、君は昨日某所に飲んでたネと聞違はれる樣な場合其は違ふ共に散策した某君がアリバイだ等云

公有物件の火保打合
平町に於て町有物件に對する

火災保險契約高は三十一万九千圓に上つてゐるが從來非協定會社にも契約してゐたものを今回は町役場廳舍の一万圓のみを行き掛り上非協定とするだけで他は全部千分の三二料率で協定會社に契約することになつた右に關して來る六日午後一時町役場に町內二十餘社の代理店を招集打合せをなす由である

湯本の水野谷にて
共有林九町歩の開墾
十年計劃の模範耕作地

石城郡湯本町の大字水野谷では地內共有林野九町歩の雜木收入を廢して畑地の開墾を計畫し漸く完成に近づいてゐるが目的は大部分柿の栽培となし其の他は蒟蒻及び玉蜀黍から南瓜の類を作る方針で郡農會及び石城農試分場の指導を受けてゐる同部落が該開墾を起した將來は共同經營で模範耕作地となす目論見があり縣道小名濱街道から北東約一里の同地に既に自動車道路の敷地を設け隣接する鹿島、飯野の兩村に湯本町を境する小丘地は西に自町の市街地東に小名濱町を見下す好眺を有し成功すれば大したものと云はれてゐるが土質は一帶に粘磐炭（カチグリ）である

横から駈出た幼兒
走る自動車で重傷
頭部を骨折して腦味噌が出る
昨日平町役場前に於て

平町字田町洗濯業篠原忠治五男照雄（四）は同町役場前通りに於て去る三日午後三時半頃町內字鎌田金成自動車業方のトラックが石城郡豊間村の沼の內生れ阿部義光（三四）の運轉で疾走する直前へ横合から駈け出し泥除け脇に左前頭部を强打し人事不省に陷つたので直ちに町內安齋病院の應急手當を受け引續き加療中だが被害者は前頭部を陷沒骨折し鷄卵大の前記陷沒骨折は腦實質を損傷し腦漿を出だした程の重傷で生命取り止め得まいと云はれてゐる平署では即時自動車側を取調べ中であるが事故の位置は左側に障碍物があるため右倒を走つた車の前方約十尺末滿で急停車出來なかつたかどうかを問題視され速度等に關しても詳細な調査を進めてゐる

田租所得稅納入好成績

平稅務署管內三十六町村に於ける今四日納入期の田租は一萬七千二百二十四圓二十二錢此の人員一萬千九百、所得稅一万千百五十二圓十四錢この人員千百一人で期限完納は磐崎及び豊間村の二ヶ村その他の町村に於ける狀況は昨年に比して稍良好であると

最近ヒンピンとして羅シヤ物ばかりの盜難
大崎佐川店荒しの賊か

平町字田町の大崎洋服店から洋服地及び既製品十數點この價格六百圓を窃取された數日を經てまた〳〵同町三丁目佐川洋服店に於て同樣十數點この價格三百圓の盜難があつた平署では犯人嚴探中であるが兩店の賊は同一手口のものと睨まれてゐる是れより先き平町內の空家に夜半ひそかに巢くふ爲休の知れぬ一團が同盜難と共に姿を消したので或はこれ等數名のものに連絡をとる犯行でないかと見られる節もあり尚ほ南町鱗屋商店に於て自家用洋服を盜まれてゐる外に平町及び同町附近の學校にても洋服を窃取された最近の事故は總てが羅紗物をねらふ處から是れ等にも相通じたものありはせぬかと云はれてゐるが犯人は未だ逮捕されぬ

平窪農會の總會

石城郡平窪村農會の總會は來る八日午後一時から同村小學校に於て開催前年決算及び新豫算を決議の後農事講演會を催し野村縣農會技師の講演があると

自動車電柱をヘシ折る
乘客二名負傷

石城郡小名濱町の馬目自動車部乘合自動車鈴木直太郎（三六）運轉が昨三日午後二時頃小名濱から湯本へ向け疾走の途中湯本町水の谷地內縣道に於て方向を誤り路傍の電柱に激突して車体を破損し右電柱を中途からへし折り乘客二名に輕傷を負はせた

石山町議逝く

平町議石山治三郎氏の重態は既報したが昨三日午前十一時五分藥石効なく遂に逝去した氏は去る昭和四年五月町議となり昨年五月の改選にも再選されて同町自治のため向後なす所多きを期待されてゐた行年五十五才葬儀は來る六日午後一時であると

藤田女學校の優等生並に受賞者

平町藤田女學校にかける第四十八回卒業式は既報の通り昨三日學行されたが受賞者は左記の如く尚ほ師範科優等の二瓶たかよ、專攻科優等の石田美代の兩生は共に常盤屋時計店の奬學賞を授與された

受賞者（成績優等）本科今泉信子　水野和恵　高萩靜枝　鹿志村のひ　菅原登美代　綠川しげる◇師範科二瓶たかよ　熊川はつよ　鈴木芳子　吉田いくよ◇裁縫專修科渡邊龍子　稻村さと　大熊榮子　立原鶴子　岡田みつね　村山熊美智子　新妻よし子◇專攻科石田美代子　根本はるよ　河田一代　在學年間精勤賞本科伊藤ふさよ　鹿志村のひ　川今千代　菅原登美代◇師範科吉田いくよ　鈴木芳子　椎根とく　岡田みよの　白土綾子　渡邊龍子　白石しめ　本學年間精勤賞本科今泉信子　高萩靜枝　綠川しげる◇裁專科和田千惠子　大熊美智子　稻村さと　奬學賞本科今泉信子◇裁專科渡邊龍子（以上マルトモ書店賞）◇師範科二瓶たかよ◇專攻科石田美代（何れも愛國婦人會賞並に常盤屋時計店奬學賞）專攻科高橋かつね　猪狩たけよ◇選科高萩みか（何れも愛國婦人會賞）

在學生受賞者本科一學年和田登美子　助川りゑ◇裁縫科一學年新妻よし子　片寄きと◇本學年精勤賞狀本科一學年畑悅子　草野久子　鈴篠崎うめの　大野愛子　和田木とし江　登美子◇裁縫科一學年芳賀かねよ　新妻よし子　渡邊若代　叶多とみ　金成より　鎌倉あい　川角綾子　齋藤春子

父石山治三郎儀四月三日午前十一時五分死去仕候に付生前の辱知諸彦に謹告仕候
追て葬儀は來る四月六日午後一時自宅出棺
性源寺に於て佛式相營み申可候
昭和九年四月三日
嗣子　石山一治
親戚　大原榮三郎
總代　綠川治廣
友人　櫛田榮太郎
總代　關內正一

農業欄

品種改良の話

（十七）　農試本場　天辰生

けれ共、今に七年の區劃には平均七本、十五本では十五本、二十本の所には二十本の分蘖が平均して出て來るかも知れないと云ふ莫然たる希望を抱いて他の勞働に從事しながら秋を待つことにした、秋になつた、調査して見なければならない、檢べた結果はどうであつたか、七本の區劃は平均七本の分蘖を持つ個体群であつたか、又二十本の所では二十本が平均の數値になつてゐたか、否、多いものは少なくなり少ないものは多くなつた、云ひ換えれば七本、十五本、二十本のどの區劃について見ても多少の異同はあるが、一様に昨年の親蘖と同じく略ぼ平均十五本でありその同じ値を中心にして同じ様な彷こう變異をなす個体群であつた、即ち何れも昨年の親の子であることを示し、分蘖七本、十五本、二十本の株から來た子孫であると云ふ差別は更に示さなかつた、

採種者の希望は水泡に歸した茲に私は同じ繰作を幾年繰返しても結果は同じで、その系統が持つ平均の値を決して離れるものではないと云ふ理由を説明しやう、問題は逆に取つて考へて見給へ、二十本の株からは大体親株と同じ位の平均値を持つ個体群が生ずると假定すれば彷こう變異の事實からその年には二十五本分蘖する個体が生れ得る可能性がある、

× ×

◇一般印刷物も御引受致します　新いわき新社印刷部

牛も豚も優良品の自慢
肉の御用命は　三二三屋　平町田町

淋病最新藥　美神淋藥　一週分四、五〇　二週分八、〇〇
代理店　平町　山野邊藥局

ランドセル
學生ボーシ
女學生用手提カバン
小學生用　クツ
● 總皮ランドセル大型　¥,75
● 〃　極大型　¥,90
● 牛皮特撰ランドセル　¥3,00
ツルヤ
平町四　電一四〇

内科、小兒科
入院需應
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町　電二五八番

磐城共濟病院（電話四六二一四四）
院長　醫學博士　石山謙郎
副院長（毎日診療）　醫學士　五十嵐雄二
内科、小兒科
産婦人科
外科、皮膚、性病部長　醫學士　有馬勇二郎
耳鼻咽喉科
X光線科　醫學博士　石山謙彦
物療科　技術員
術生試驗所　獸醫　高後利雄
藥局長　藥劑師　吉本孝平
藥局　事務長　鈴木實雄

産婆、看護婦
生徒（八十名）募集
今！入學の好時期
御希望の方は至急御申込みあれ
新學期は四月七日午前十時より
平南町
平産婆看護婦學校
校長　清野キヨ
電話三〇七番

産科婦人科院　長　木村寅次郎
外科　醫學博士　内木宗八
藥局　藥劑師　玄蕃彌一
平町新川町九一
入院隨意　病室完備
木村病院
電話一六四番

雨露に晒す程強く煙突
煙突は『朝日』
石綿セメント製
朝日煙突
絶對にはぜない！やけない！くさらない！
經濟的で實用的で
㊫釜屋商店

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町田町　電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠

自家醤油製造
諸原料（種麹菌）（カラメル）大勉强
特約販賣　山野邊藥局
平町五丁目角

入院應需
明雲堂眼科醫院
平驛前　電六六九番
◉自炊の便あり◉

安價で効果的な
天然加里肥
最も適應する作物！
蔬菜　馬鈴薯　里芋　しやうが類
◇茄果類ではトマト　茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます
天然加里肥は酸性でないから
◇如何に施用しても土壤を惡變する虞は絶對にありません
一俵　參拾錢
（大量取引は特に割引致します）
製造販賣　金成國雅
平町鎯田　電話六八八番

〃貨物自動車〃の御用命に應じます

東神火災保險株式會社
東京動産火災保險株式會社
横濱生命保險株式會社
磐城代理店
河田鐵工場
河田梅吉
營業所　福島縣平町七丁目　電話三二九番
本社　東京市日本橋通り三丁目　二九五番
仙臺支部　仙臺市大町三丁目

洋式宴會の仕出し
五人樣以上の御注文にはボーイもコックも出張しまして弊店へ御來店御會食と何等變りなくサービス致します
出前は迅速に
平常の一品料理の出前は遠近に拘はらず迅速に御届け致します、ドーゾ御愛顧を……
美味で…評判の…
イワキ　サロン
平田町　電話三五二番